

# 明治大学 2019 年度【春期】 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修先名	ユーコンカレッジ
------	----------

所 属	情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科専攻 1年
-----	----------------------------------

留学先での学習(実習)内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300 字程度)

現地の大学に通い、英会話を中心に学びました。初めは頭で文章を考えながら話していましたが、次第に英語に慣れていき、最終的には考えることなく、すぐに英語が口から出るようになりました。ネイティブの人がよく使う日常会話を学んだので、学校で学んだことをホストファミリーとの会話で実践することができ、効率よく英語を学ぶことができました。英会話の授業以外でも、その国ならではの様々な文化体験が用意されていました。ツアーガイドの方からその地まつわる話を聞いたり、カナダの文化を実際に見て触れて感じることができました。英語を学ぶと同時に文化も学ぶことができ、とても貴重な体験になりました。

課外活動等、授業以外の時間にどのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300 字程度)

課外活動では、犬ぞり体験やオーロラツアー、クロスカントリースキー、野生生物保護区の見学ツアーなどを行いました。オーロラツアーでは、あいにくの曇りで見ることができませんでしたが、どれもその地ならではの経験で、カナダの自然や歴史を直に感じることができました。ホームステイ先でも、その国の人々の生活や食事を経験することができて、とても有意義な時間を過ごしました。ホストファミリーが、狩りで捕まえたウサギやムースなどを使った料理を出してくださり、とても美味しかったのが印象に残っています。私もホストファミリーに日本食を作ったのですが、とても喜んでくれました。

滞在先・現地での生活に関する経験・感想について記載してください。(250~300 字程度)

カナダで過ごした一カ月は私の人生でとても重要な一か月間になりました。特に印象的なのはホストファミリーと過ごした日々です。私のために時間を作っていろいろなところに連れて行ってくれたり、カナダに関する話を教えてくれたりして、とても楽しい日々を過ごすことができました。日本とは違う家族の形も見ることができ、ホームステイをしてとても良かったと感じています。また、滞在先の町ではエコの意識が強く、様々な場面で環境保護の意識が見られました。留学前は、日本はとても発展した国だと思っていましたが、まだまだほかの国に見習うべきことはたくさんあることを学びました。

今後の展望・目標について、留学前と後での変化も含め記載してください。(250~300 字程度)

今回、留学を経験して、英語を勉強したいという気持ちがより強くなりました。海外留学は今回が初めてだったので、自分から話すことができなかつたり、なかなか言いたいことが英語で伝わらないことが多くありました。今回の経験を生かして、次はもっと会話を楽しめるように勉強したいと思います。ただ、今回海外で一カ月生活し、日本について聞かれる機会がとても多かったので、日本についても勉強しようと考えています。将来は海外で働きたいと考えているので、学生のうちにいろいろな国に行き、文化に触れて、視野を広げたいです。

## 写真貼付 (1 枚)

※研修先で撮影した写真を 1 枚 (1MB 以内) ご提供ください。撮影場所・写真の説明も記載してください。

家の近くで撮影したオーロラです。夜中の 11 時くらいに見ることができました。とても綺麗でした。



【注意事項】提出された留学報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。

【写真提供の注意事項】※ご提供いただいた写真は、大学の広報誌やウェブサイト、募集説明会の際利用するパワーポイント等、様々な媒体で広く広報に活用させていただく可能性があります。複数の方が写っている写真をご提供いただく場合には、写真撮影の際にその写真に写る方に本学への写真提供について許可を得ていただいたものをご提供ください。